

## I 通信エラー（「サーバー接続中に異常終了しました」）の対応手順

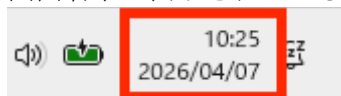
### 1. 動作環境の確認

- (1) 下記のURLから「事前設定（1／2）マニュアル（eConsoliTax・e-TAXグループ通算）」をご参照いただき、ご利用の環境が当マニュアルの「I 動作環境」及び、「II ファイアウォールの設定について」を満たしているかどうか、ご確認をお願いいたします。

[https://www.tkc.jp/media\\_library/consolidate/consulting\\_tool/urh9v2y6ki9f/econsolitag/do cs/eCT\\_EnvManual.pdf](https://www.tkc.jp/media_library/consolidate/consulting_tool/urh9v2y6ki9f/econsolitag/do cs/eCT_EnvManual.pdf)

### 2. パソコンのタイムスタンプのご確認

- (1) 画面右下に表示されているデジタル時計を右クリックし、「日時を調整する」をクリックします。



(図1)

- (2) 設定 > 「時刻と言語 > 日付と時刻」ウィンドウが表示されます。  
 (3) 本日の日付及び時刻が正しく設定されていること、およびタイムゾーンが「大阪/札幌/東京 (UTC + 9:00)」であることを確認してください。  
 ① 時刻が大きくずれている場合は修正し、システムにログインできるか確認してください。

### 3. 「通信環境の設定」が正しく設定されているかどうかのご確認

お近くに e-TAX グループ通算にログイン可能なパソコンがある場合、そのパソコンと「通信環境の設定」を同じ設定にしてください。設定後、ログインできるかどうか確認してください。

- (1) システム起動サイトにログインし、「接続の設定」のリンクをクリックしてください。

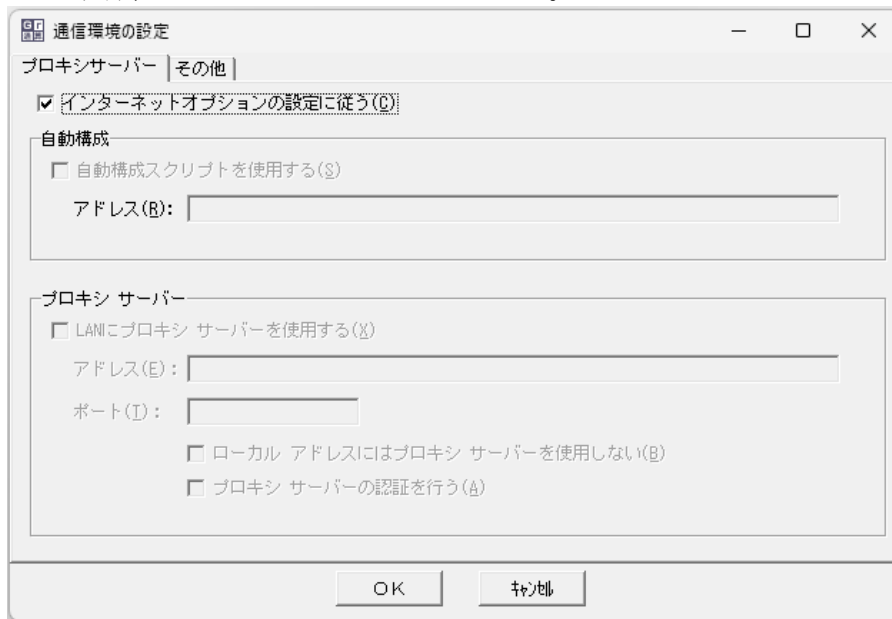
グループ通算申告システム  
**e-TAXグループ通算**

令和7年度 [2026年02月版]

<p>通算申告システム</p> <p>e-TAX電子納税</p> <p>運用管理システム</p> <p>マニュアル</p> <p>オンラインQ&amp;A</p> <p>パソコンの事前設定</p> <p>過年度版システム</p> <p>プロダクトキーの管理</p> <p style="border: 2px solid red; padding: 2px;">接続の設定</p>	<p style="text-align: center;">TKCからのお知らせ</p> <p>【直前案内】TKCシステムQ&amp;Aチャットボットのサービスを4/10から4/16まで実施いたします。2026/03/24 11:30   <a href="#">詳細</a></p> <p>TKCシステムQ&amp;Aチャットボット(AIチャットボット)のサービスが、ご理解のほど、よろしく申し上げます。</p> <p>【直前案内】e-TAX電子納税[2026年03月版]を3月25日(木)から4月1日(水)まで実施いたします。2026/03/18 13:50   <a href="#">詳細</a></p> <p>事業所税の電子納税に対応したe-TAX電子納税[2026年03月版]を3月25日(木)から4月1日(水)まで実施いたします。2026/03/18 13:40   <a href="#">詳細</a></p> <p>【直前案内】e-TAX事業所税[2026年03月版]を3月25日(木)から4月1日(水)まで実施いたします。2026/03/16 15:45   <a href="#">詳細</a></p> <p>令和8年4月1日(水)から、岩手県の法人県民税等の提出先税務署を岩手県庁に移すことになりました。2026/03/16 15:45   <a href="#">詳細</a></p>
--	--

(図2)

- (2) 「通信環境の設定」画面でご利用の環境に応じた設定をしてください。正しく設定されていない場合、システムにログインできません。



(図 3)

① 「プロキシサーバー」タブ

行	インターネットへの接続	処理
1	インターネットオプションの設定に従う	ブラウザの設定を自動的に取得します。ブラウザと同じ設定とする場合には、同項目にチェックを付けてください。
2	自動構成スクリプトを使用する	ブラウザとは異なる自動構成スクリプトを使用する場合には、同項目にチェックを付け、「アドレス」を入力してください。
3	LAN にプロキシサーバを使用する	ブラウザとは異なるプロキシサーバを指定する場合には、同項目にチェックを付け「アドレス」と「ポート」を入力してください。プロキシサーバーで認証を行っている場合は、「プロキシサーバーの認証を行う(A)」にチェックを付けてください。

※プロキシサーバーを使用していない場合には、上記1～3のチェックを付けなくてください。

※プロキシサーバーに関しては、貴社のネットワークシステム管理者におたずねください。

② 「その他」タブ

[ASP利用型]を選択してください。

- (3) システムにログインできるか確認してください。

4. エラー内容の確認 (ログファイルの確認)

(1) システムでは通信エラーが発生した場合、ログファイルにエラーの内容を出力しています。

(2) 下記の通り、ログファイルのエラー内容を確認してください。

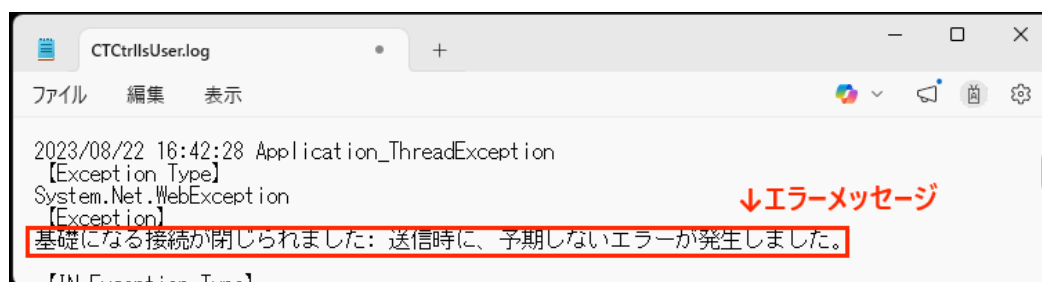
- ① ファイル「C:\Program Files (x86)\¥TKC¥eConstax¥eCTCTRL¥CTCtrlIsUser.log」をメモ帳等で開きます。

※ 拡張子 log が表示されていない場合があります。

名前	更新日時	種類
CTCtrlDtLock.exe.config	2026/04/07 11:24	CONFIG ファイル
CTCtrlsUser.exe	2025/11/14 13:02	アプリケーション
CTCtrlsUser.exe.config	2026/04/07 11:24	CONFIG ファイル
CTCtrlsUser.log	2026/04/06 16:06	テキストドキュメント
CTCtrlMethodExtender.dll	2025/11/14 13:02	アプリケーション拡張

(図 4)

② 当該ファイルの最後にエラーメッセージが表示されていますので、確認してください。



(図 5)

(3) エラーの対応方法について

行	エラーメッセージ	対応方法
1	基礎になる接続が閉じられました: 送信時に、予期しないエラーが発生しました。	当社アプリケーションのデータ送受信で使用する通信プロトコルにおいて「TLS 1.2」を利用できるようにする設定がなされていない場合にエラーとなります。 <a href="#">TKCシステムの送受信モジュールのTLS 1.2の設定方法</a> を確認してください。
2	一時クラスを生成できません (result=1)。 error CS2001: ソース ファイル 'C:\Windows\Temp\XXXXXXXXX.x.cs' が見つかりませんでした。 error CS2008: 入力指定されていません。	一時フォルダ (C:\Windows\Temp) に対するアクセス権、またはセキュリティ設定により、一時ファイルの作成・参照が制限されている可能性があります。貴社のシステム担当者に以下を確認してください。 ・C:\Windows\Temp フォルダに対し、プログラム実行ユーザーが作成・書き込み・読み取りできること。 ・セキュリティ製品やポリシーにより、一時ファイルが即時削除・隔離されていないこと。
3	接続済みの呼び出し先が一定の時間を過ぎても正しく応答しなかったため、接続できませんでした。または接続済みのホストが応答しなかったため、確立された接続は失敗しました。 202.248.47.27:443	「通信環境の設定」(図 3)の「LANにプロキシサーバーを使用する」にチェックをつけてください。 アドレスとポートは、貴社のネットワーク担当者に確認してください。
4	リモート名を解決できませんでした。: 'econsolitax.tkc.co.jp'	
5	接続済みの呼び出し先が一定の時間を過ぎても正しく応答しなかったため、接続できませんでした。または接続済みのホストが応答しなかったため、確立された接続は失敗しました。 xxx.xxx.xxx.xxx:xxxx	「xxx.xxx.xxx.xxx:xxxx」のサーバーが見つからずにエラー (タイムアウト) になっています。 「通信環境の設定」(図 3)のアドレスとポートが正しく入力されているか、確認してください。
6	リモート名を解決できませんでした。: 'XXXXXXXX'	アドレスとポート欄は、貴社のネットワーク担当者に確認してください。

7	リモート名を解決できませんでした。: 'http'	「通信環境の設定」(図 3)のプロキシサーバーのアドレスが、「http://」で始まっています。 「http://」を除いたものを入力してください。
8	リモートサーバーがエラーを返しました: (403) 使用不可能	「通信環境の設定」(図 3)が正しく設定されているかどうか確認してください。設定内容は、貴社のネットワーク担当者に確認してください。
9	リモートサーバーがエラーを返しました: (407) プロキシ認証が必要です	「通信環境の設定」(図 3)の「プロキシサーバーの認証を行う」にチェックをつけてください。システム起動サイト > 通算申告システムをクリック後にプロキシサーバーの認証画面が表示されます。当画面でプロキシサーバーのユーザ、パスワード等を入力してください。
10	転送接続からデータを読み取れません: 既存の接続はリモートホストに強制的に切断されました。	「通信環境の設定」(図 3)のプロキシサーバーのアドレスが正しいかどうか確認してください。
11	プロパティ 'proxyaddress' の値を解析できません。エラー: 無効な URI: ホスト名を解析できませんでした。	「通信環境の設定」(図 3)のプロキシサーバーのアドレスに誤った文字が入力されていないでしょうか。(例:「.」を「,」にしている)

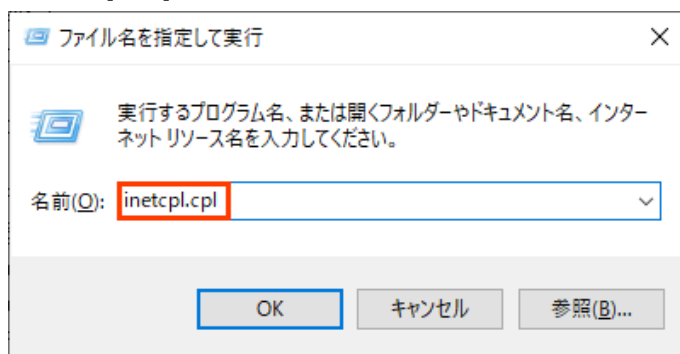
## 5. インターネットオプションのLANの設定と同じ設定にしてログインできるか確認

(1) インターネットオプションのローカルエリアネットワーク (LAN) の設定画面の起動

① 「Windows キー + r」で「ファイル名を指定して実行」画面を表示します。

※ Windows キーは、キーボード左下の Windows の窓マークのキーです。

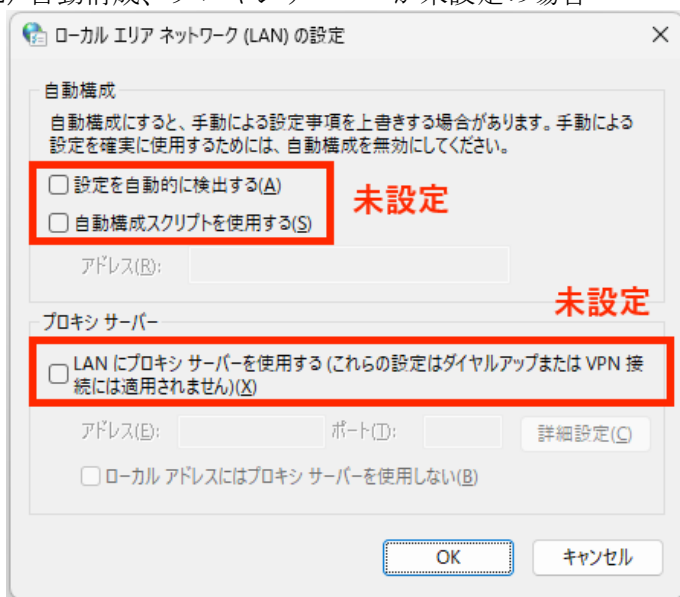
② 「inetctl.cpl」と名前欄に入力し、「OK」ボタンをクリックします。



(図 6)

③ インターネットオプション (インターネットのプロパティ) の設定画面が表示されますので、「接続」のタブをクリックして「LANの設定」ボタンをクリックしてください。

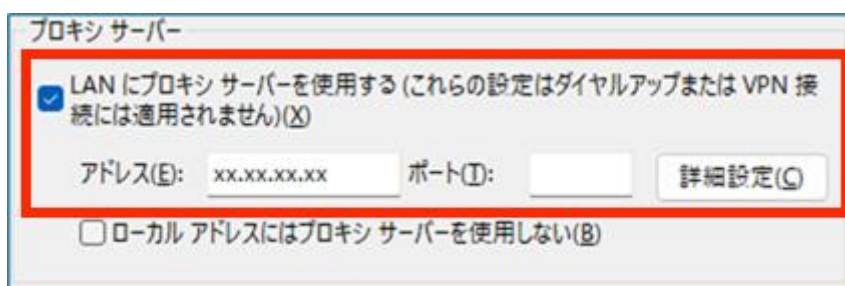
## (2) 自動構成、プロキシサーバーが未設定の場合



(図 7)

- ① 「通信環境の設定」(図 3)で、[LANにプロキシサーバーを使用する]にチェックがついている場合は、チェックを外して[OK]ボタンをクリックしてください。
- ② システムにログインできるか確認してください。

## (3) プロキシサーバーが設定されている場合



(図 8)

- ① 「通信環境の設定」(図 3)で、[LANにプロキシサーバーを使用する]にチェックがない場合は、チェックをつけてください。インターネットオプションのLANの設定画面で入力されているアドレス、ポートと異なっていた場合は、LANの設定画面のアドレスとポートの値を入力してください。
- ② システムにログインできるか確認してください。

## 6. 画面ハードコピー送付のお願い (通信エラーが解消されない場合)

エラーが解消されない場合、以下の(1)～(3)を連結納税システム・ヘルプデスクへ送付してください。

- (1) 「通信環境の設定」の画面ハードコピー (2 頁の図 3)
- (2) CTCtrlIsUser.log (2 頁の図 4)
- (3) インターネットオプションのLANの設定画面のハードコピー (5 頁の図 7)

以上